

**俯瞰メール100号配信記念講演**

**2020年5月23日 オンライン会議**

# **コロナ後の世界を俯瞰する**

**一般社団法人 俯瞰工学研究所**

**所長 松島克守**

**私達はかつて経験した事がないパンデミックの状況にあります。**

**リーマンショック、東日本大震災を遥かに超える経済危機が迫っている事を認識しなければなりません。**

**この未曾有の危機は社会の価値観を変化させ、社会を変え、経済を変え、産業を変え、生活を変えます。**

**コロナ後の世界を見据えて、今そして未来を考える必要があります。**

# 断片的な情報を俯瞰して見えてくる コロナ後の世界は

ジグソーパズルの断片の様な、日常的に目と耳に入ってきた情報を、一度堰き止め「コロナ後の世界」というフレームワークで「一枚の絵」として再構成した「俯瞰学のワークショップ」の出力です。

個々の情報は皆さんは各種のニュース記事、コメントーターから「耳タコ」でしょう。

情報を構造化し、改めて自分の認識を再認識する「俯瞰学の技法」です。

# 今日のトピックス

- **いつ世界が日常を取り戻すのか**  
収束の3フェーズ  
リーマンショックの後の事例を見る
- **世界経済の低迷は長期化する**  
世界が日常を取り戻すには時間が掛かる  
中国・インドは世界経済を牽引できるか
- **コロナ後の世界は**  
コロナ以前の世界に戻らない、戻れない  
社会の価値観が変わり、消費行動も変わる  
社会的価値観の変化で企業の経営も変わる  
産業構造は構成が変化する
- **云われて久しいG0(ゼロ)世界になる**  
世界的に地政学、地経学は変わる
- **コロナ後の日本新生の理念とビジョン**  
これを周囲と議論し自身の認識を確認し、自分らしく生きる

**いつ世界は日常を取り戻すのか**

**第2波、第3波を警戒しつつ経済再開**

**リーマンショックからの復旧を振り返る**

# 収束は3フェーズで考える

**フェーズ1** 制限付きで個人商店営業、職場開放、学校再開、工場再開、工事現場の再開、無観客試合解禁。国内の一定程度の移動許可、美術館、博物館公開解禁、制限付きで野外スポーツ解禁、限定で国境開放、ただしビザ発行なしで海外旅行はできない、来ない。既にこの段階にある。

**フェーズ2** 外出自粛(禁止)は解ける。ショッピングセンター、レストラン、カフェは解禁、大学全面再開、国際交流イベント解禁。観客試合は解禁、コンサート、ライブハウス、イベント解禁、ただしソーシャルディスタンスは残す。大規模イベントは許可ないし自粛。観光ビザは国によるが許可。第2波、第3波を最小限に押さえて。

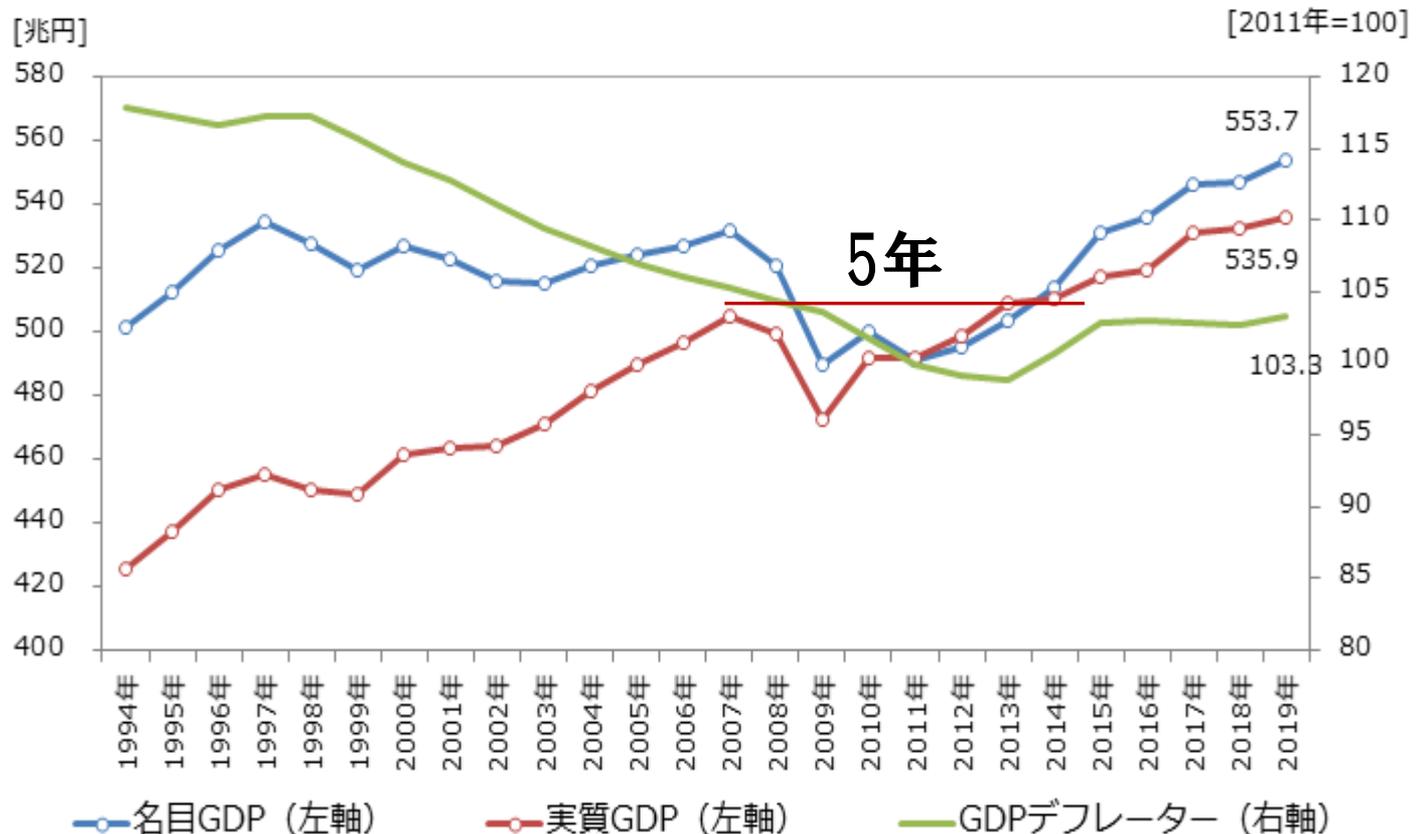
**フェーズ3** 完全旧状復帰、グローバルな人とモノの移動自由、世界貿易復旧、イベント完全解禁、コンベンション完全解禁。ただしソーシャルディスタンスは残す。これはかなり先でしょう。ワクチン接種、集団免疫がないとここまでできません。

来年のオリンピックに間に合うか？

# リーマン前後の日本のGDPの推移

実質GDPはリーマンショック前に戻るに5年以上掛かった

名目GDP、実質GDP、GDPデフレーター推移

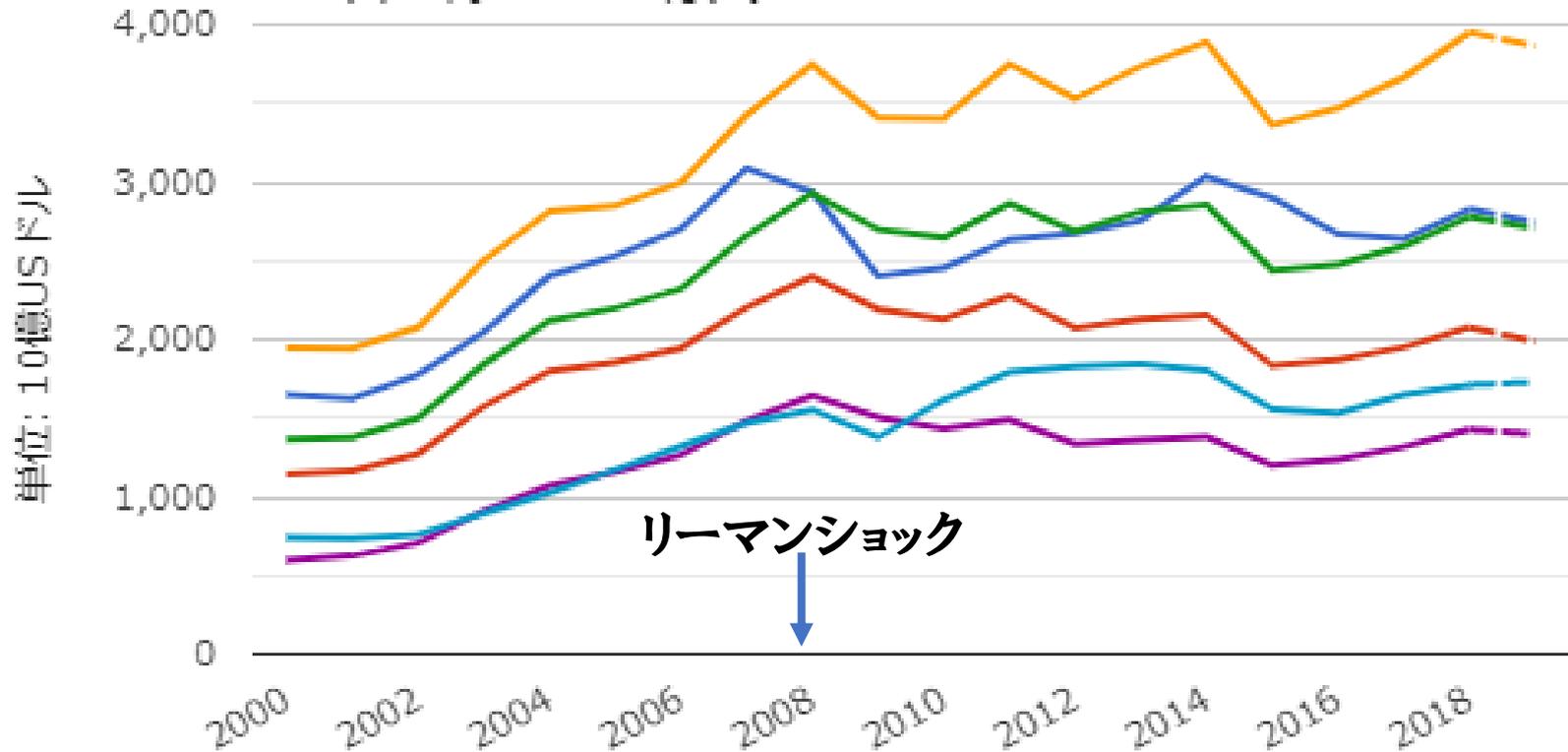


# リーマン前後のOECD各国のGDP

## リーマンショックで成長傾向は頭打ち

名目GDP(USドル)の推移(2000~2019年)

イギリス イタリア ドイツ フランス  
スペイン カナダ



世界経済のネタ帳

# 日本の製造業PMIの推移

リーマンショックで30まで落ち込んだが2010年には55までV字回復したがその後は50前後で推移した。

2018年以降、海外の需要減少で製造業は低落傾向のところコロナ危機が来た。

この傾向がコロナ後加速するのか。

製造業PMI

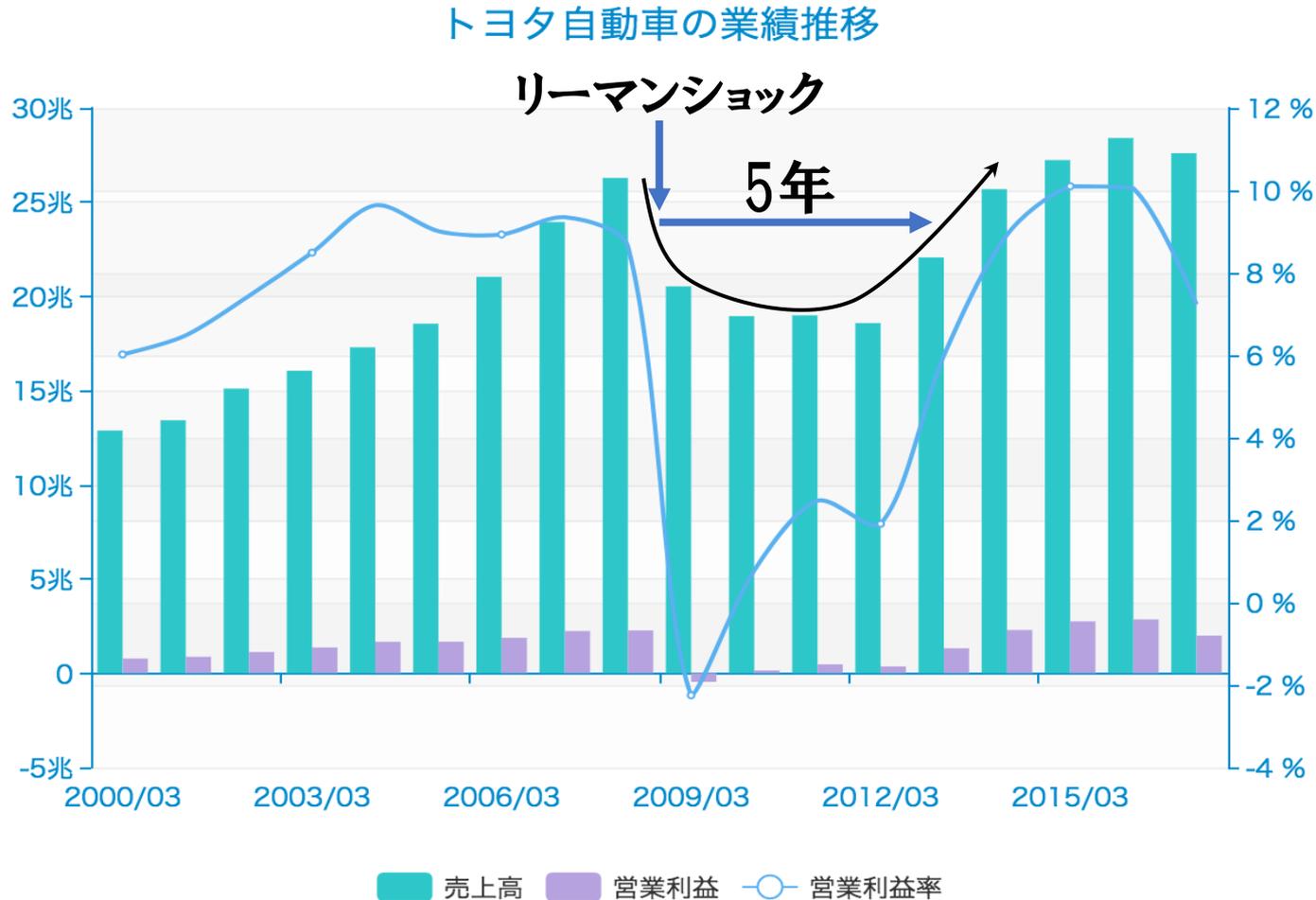
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



<https://www.markiteconomics.com/Public/Home/PressRelease/d6cc97ca89bb4a6d92734fc2d444618f>

# トヨタ自動車のリーマン前後

落ちるの一瞬、回復は時間が掛かった、底が長いU字回復



<https://strainer.jp/notes/556>

copyright (社) 俯瞰工学研究所

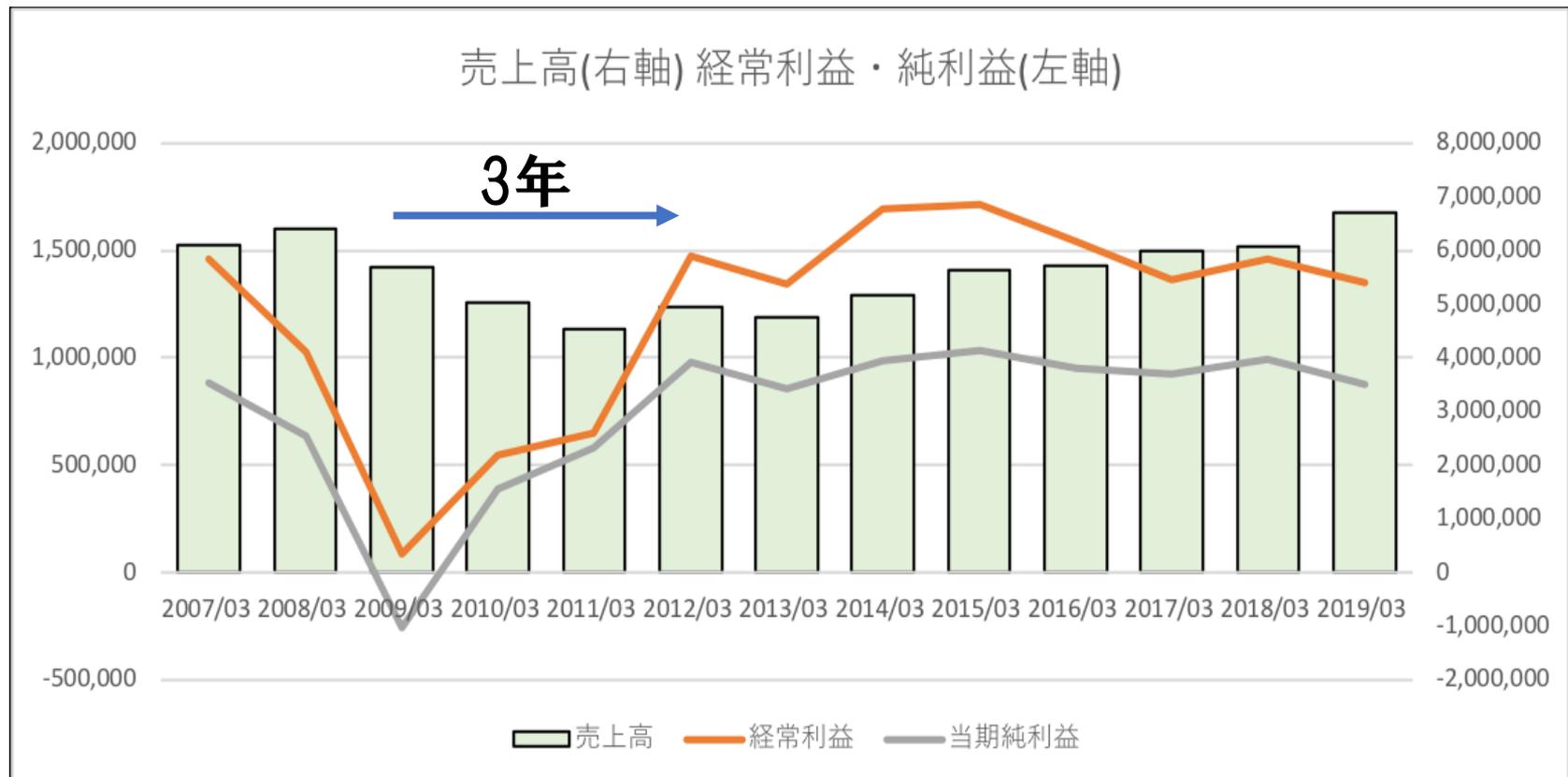
# 三菱UFJのリーマン前後

リーマン以後の金融緩和にてほぼV字回復

それでも3年掛かっている

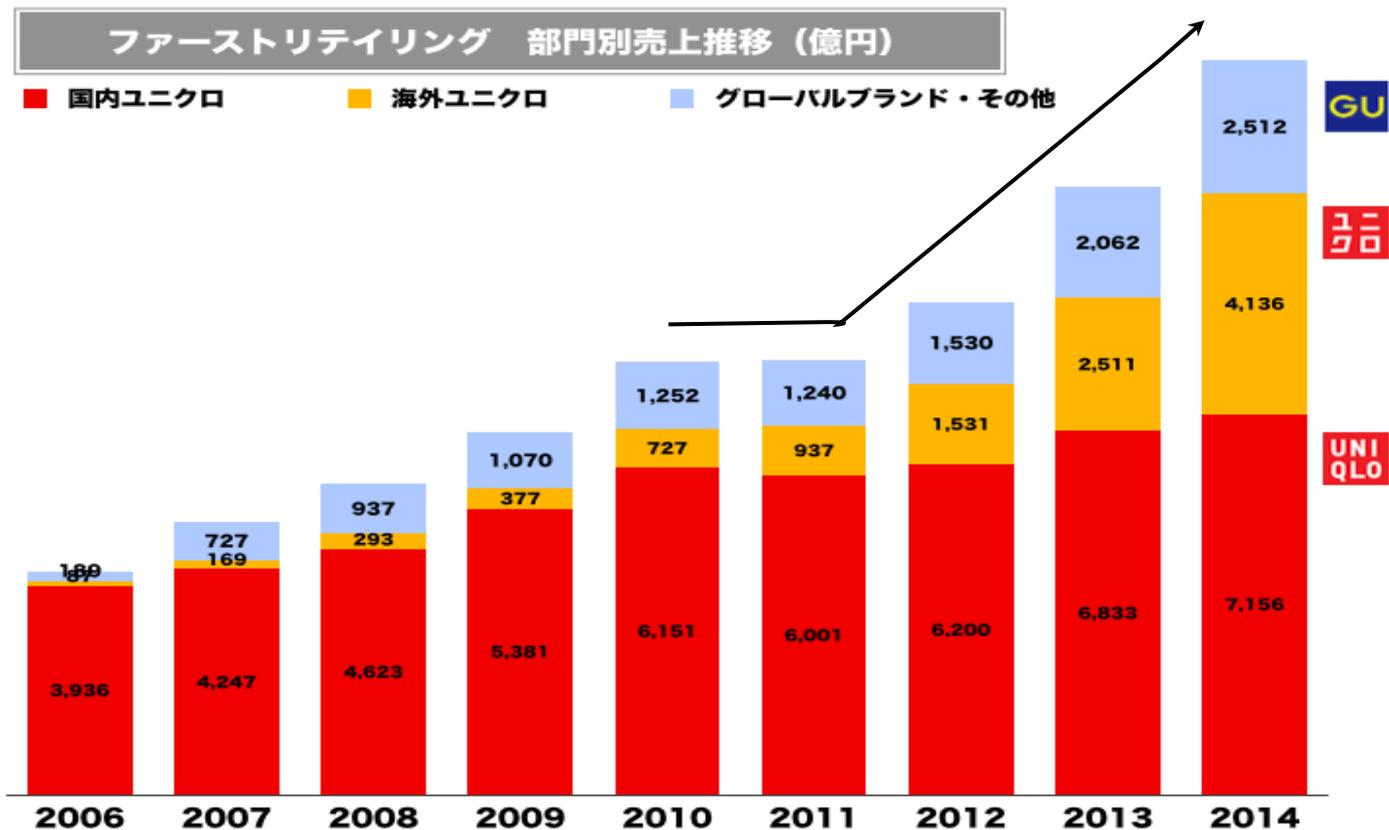
その後はゼロ金利のためか収益は成長せず

## 三菱UFJ銀行の長期業績推移



# ファーストリテイリングのリーマン前後

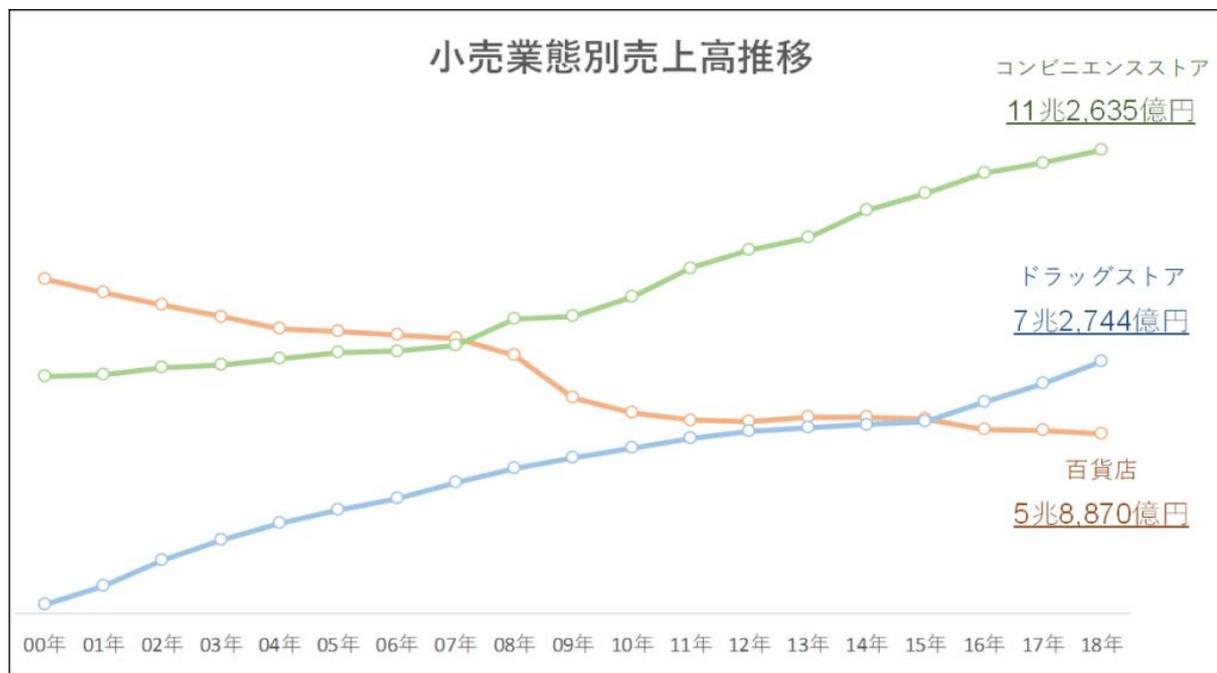
リーマンショックの影響は受けず、その後海外が急成長



<https://matome.naver.jp/odai/2142919822827205401/2142946315545849103>

# 小売業のリーマンショック前後

リーマンで消費は落ちなかったが  
業界構造の変化は続いた  
コロナ後はこの変化が加速するか？  
在宅勤務で郊外スーパーの復活？



<https://busisavvy.com/management/retail/>

# リーマンショック後の世界は

- 落ちるのは一瞬、リーマン以前に戻るのに3-5年掛かった。
- 一方、それ以前の経済構造の変化を着実に進行させた。
- 戻した後、世界経済の退潮を受け、製造業はコロナ前に既に後退気味であった。

→ コロナはリーマンより広い全産業に影響するので回復にはかなり時間が掛かるだろう。

# 世界経済の低迷は長期化する

経済の低迷で世界大不況は必然

V字回復のエンジンが無い

# 世界が日常を取り戻すには 時間が掛かる

## 経済復元「時間かかる」 FRB議長が長期停滞懸念

景気立て直しの条件としてパウエル氏は「新型コロナの封じ込め」をまず挙げた。危機のピークが過ぎても、感染リスクが残れば「消費者は(旅行や飲食など)特定の活動に消極的にならざるをえない」と指摘。消費や雇用が危機前の水準に戻るまでは「しばらく時間がかかる」

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ058630100Q0A430C2000000/>

## 欧米石油メジャー、投資3兆円圧縮 油価崩落で開発中止

石油メジャーの投資抑制は機械や建設、輸送など幅広い関連産業に影響を及ぼす。

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ058849450Y0A500C2EA5000/>

## 中国から部品が届かない…住宅設備メーカーに打撃

<https://newswitch.jp/p/21229>

国境閉鎖、リストラによる労働力の再配置には時間が掛る

コロナ後の世界が見えず、様子見の経済活動になる

地政学、地経学の国際秩序への移行は時間が掛る

コロナワクチンが普及しないとフェーズ3に行けない

# PMIに見る世界経済の現状

世界中のPMI(直近の景気)は経済不況を示す  
中国は復旧が著しいが、インドは底に沈んでいる

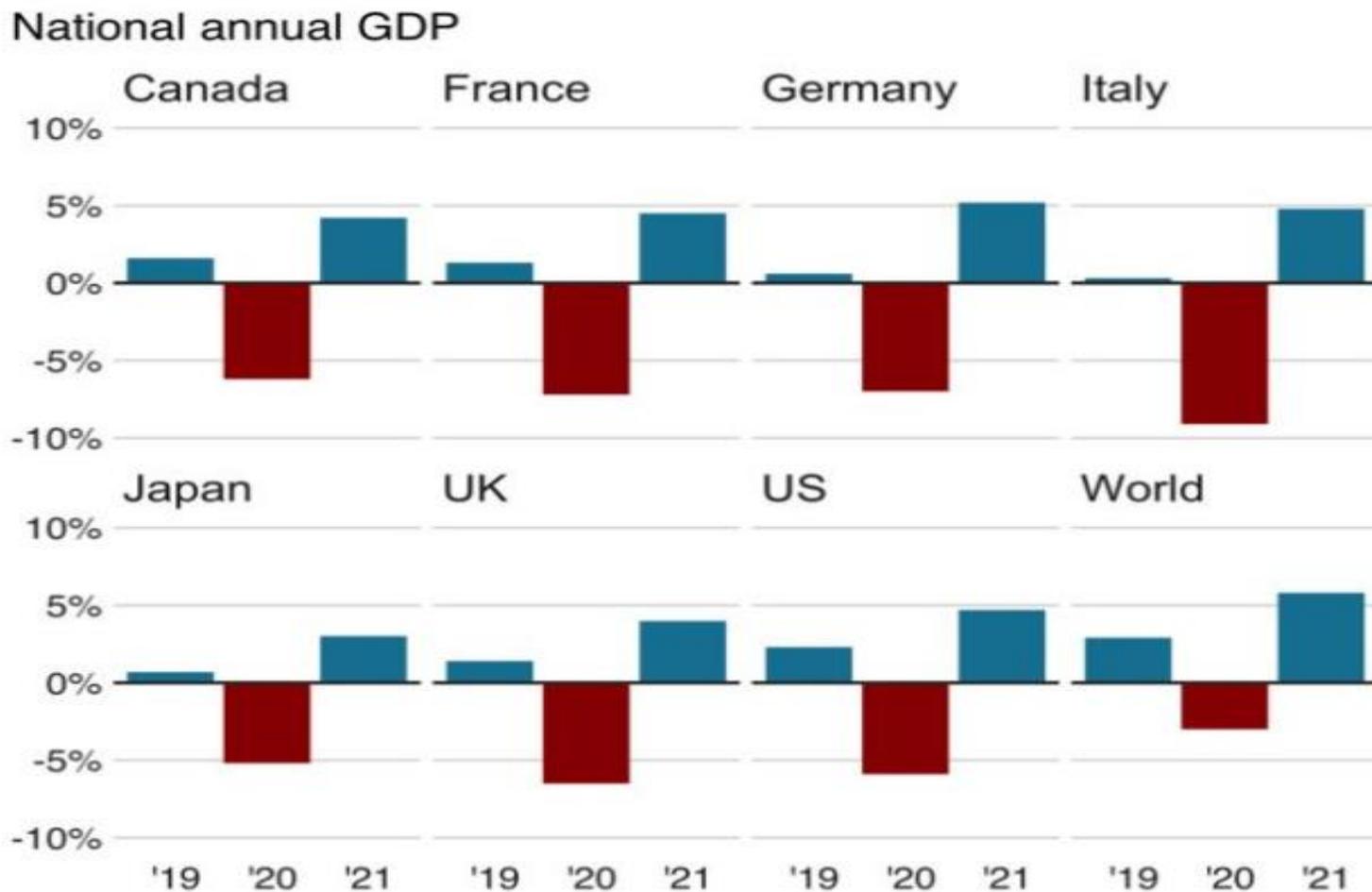
- アメリカ..... サービス業PMI=改定値26.7、ISM非製造業景況指数=41.8
- 中国..... サービス業PMI=44.4 (財新)、製造業PMI=49.4 (同)
- イギリス..... サービスPMI=13.4 (CPIS)、建設業PMI=8.2
- イタリア..... サービス部門PMI=10.8、製造業PMI=31.1
- スペイン..... サービス部門PMI=7.1、製造業PMI=30.8
- ドイツ..... サービス部門PMI=改定値16.2、製造業PMI=34.5
- フランス..... サービス部門PMI=改定値10.2、製造業PMI=31.5
- インド..... サービス業PMI=5.4、同製造業PMI=27.4
- 韓国..... 製造業PMI=41.6
- スウェーデン..... サービスPMI=39、製造業PMI=36.7
- ユーロ圏..... サービス業PMI=11.7、製造業PMI=33.6
- 日本... サービス業PMI=21.5、製造業PMI=41.9

(PMIはマークイット調べ、4月の最新の数字)

<https://toyokeizai.net/articles/-/349955>

# 経済の低迷で世界大不況は必然

先進国は概ね-5~8%経済活動の収縮

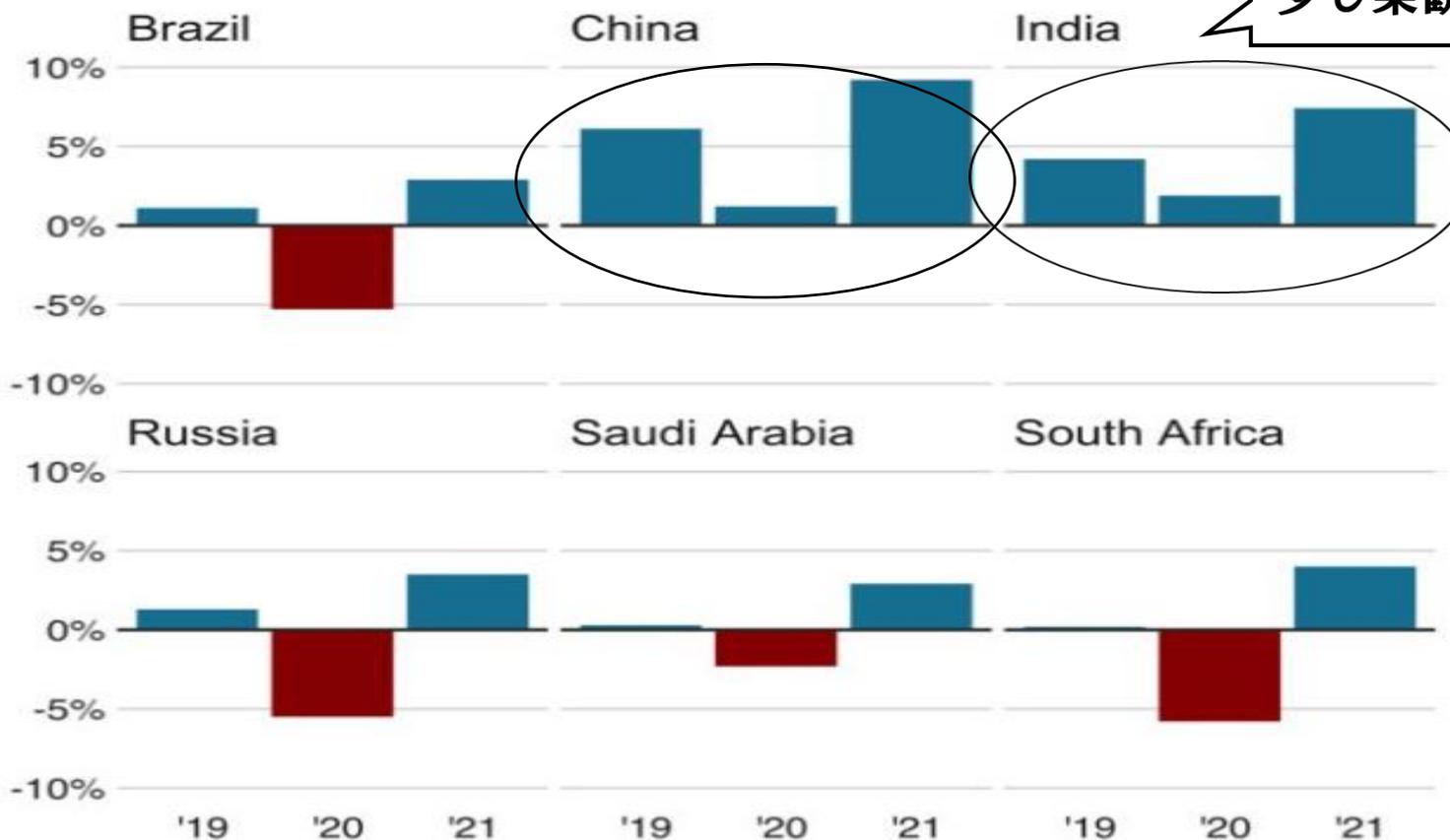


# 中国とインドという人口大国は成長

## 中国とインドはコロナがあっても経済は成長を維持

### IMF predicts weakest China growth since 1976

National annual GDP



少し楽観的か

Source: International Monetary Fund

BBC

# 中国・インドは世界経済を牽引出来ない？

## 中国

国内の生産活動は再開しても輸出市場はすぐ立ち上がらない  
米中貿易戦争がV字回復のネックになる  
内需拡大の財政政策も財源が限定されている  
国内経済の立て直しで一帶一路は優先順位は下がる  
「愛と恐怖」の外交で、国際的な信頼感が薄くなり警戒されるようになった

## インド

コロナ前も、国内は経済混乱で成長の停滞状態  
国内の政治事情が不安定、規制緩和も未だ途上  
これまでのIT輸出のモデルが変曲点か、移民規制も効く  
グローバル規模のユニコーンを派出できるか

# 中国経済復活のニュースも出てきたが

**中国新車販売、コロナ後初増加 トヨタとマツダ、4月**

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ058868180Y0A500C2TJC000/>

**独VW、中国で需要回復 自家用車への移動手段切り替えて**

<https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-volkswagen-outlook-idJPKBN22I29B>

**中国、4月輸出がプラスに 企業再開、輸入は大幅減**

[https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200507-00000063-kyodonews-bus\\_all](https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200507-00000063-kyodonews-bus_all)

**新型コロナを抑え込んだはずの中国で、感染の第2波が始まったのか？**

<https://news.yahoo.co.jp/byline/miyazakinorihide/20200513-00178357/>

**政府主導で生産や工事の再開を急いだが、消費は弱いまま。今後は外需が急減する恐れ**

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ059163060V10C20A5FF8000/>

**経済の再起動、シャットダウンより難しいー世界に示す中国の教訓**

<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2020-05-18/QAI4BOT1UMOW01>

# コロナ後の世界は

# 社会の価値観が変化し 社会的行動が変る

若者だけでなく幅広い年代で『所有より利用』『環境配慮』『(老後のための)貯蓄』『ネット交流』志向が高まる傾向がある。消費行動においてサブスク、シェアで。何事においても大量の情報を収集し、比較検討を行うデジタルネイティブならではの合理的な判断

ニッセイ基礎研究所 2020/04/15

キャリア観について「どこでも活躍できる自分の強みを可視化する必要がある」96%、  
「企業に依存せずに、自律的なキャリア形成が必要」92%  
「場所や時間を選ばない働き方に魅力」84%

日本経済新聞 2020/5/1

「家族を大切にしたいと思うようになった」との回答(74%)「健康を意識した食生活をするようになった」(63%)、「健康のために運動を意識して行うようになった」(62%)。「オンラインスーパーを利用する機会が増えた」(56.2%)、「ECを利用する機会が増えた」(54.6%)「買い物をするときにはできるだけ節約したいと思うようになった」(49.2%)、「衝動買いすることが少なくなった」(45.1%)、「買い物をする時は時間をかけて選ぶようになった」(41.1%)

博報堂生活綜研(上海) 2020/04/16

# コロナ後の社会変化

## コロナ後の日常は変わる、と多くの人が思っている

### コロナ終息後を考える 働き方、暮らし方はどう変わる？

<https://aria.nikkei.com/atcl/column/19/042400175/050100011/>

日経ARIA2020/5/7

「**テレワークが当たり前になる**」（商社 営業／部長／44歳）、「テレワークが増えると思います。意外とできちゃうことが分かったので」（IT・通信／事務／56歳）という、テレワークの広がり予測する声でした。

もっと具体的には、「印鑑が使われなくなり、会議やミーティングが減る」（医師／49歳）、「**ペーパーレス化が進んで**オフィスがすっきりする」（建設 事務／契約社員／51歳）、「**残業という概念がなくなる気がする**」（製造業／企画・広報／51歳）など。実際に、管理職側からは「テレワークの導入を考えたい」（製造業 経理／部長／59歳）、「リモートワークを導入しやすい環境になるが、**働き過ぎないための方法が課題**」（IT・通信 経理／部長／50歳）という声も上がりました。

「出社は本当に必要なときだけ。住む場所の範囲も変わっていくかも」（商社・小売／企画・広報／45歳）、「**東京の会社に勤めつつ地方に居住できる**」（金融／コンプライアンス／48歳）、「通勤のストレスから解放され、住む場所も柔軟に選べるようになる」（製薬 経営企画／係長／42歳）と、**都心に勤めつつ田舎暮らしのスローライフという選択をする人も増える**という、リモートワーク浸透後の少し先の未来を予測する人もいました。

# コロナ後の社会変化 在宅勤務

「移動制限、革新促す」 日立社長 東原敏昭氏 日経新聞2020/5/10

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO58917720Z00C20A5EA2000/>

「会議など在宅/オンラインは効率的になるが、対面でしか判りにくい  
の顔色や挙動、雑談の非言語情報が得られない。  
自由な時間、家族との時間は増えるが、執務環境や時間管理の  
関係で生産性は下がる人も多い。」

「コロナ収束後も振り子は元に戻らない。多くの企業で、テレワークが前提になる。在宅と対面と、業務の線引きが必要だ。大きな方針や計画の策定には意見を直接言い合うことも欠かせないが、資料作成など一人の方が効率的な業務もある」

「これからは人間の行動の変化が、技術革新をリードする時代になっていくだろう。テレワーク普及の背景にある移動制限が、仮想現実（VR）や拡張現実（AR）の進化を促す。視覚と聴覚だけでなく、触覚や臭覚、味覚にまで広がれば、仕事ももっと変わるだろう。技術先行でスマートフォンが人の生活を変えたのとは逆の人間中心の動きが始まる。今後は倫理観が今以上に問われるようになるだろう」

# コロナ後の社会変化

## 消費行動

オンラインとリアルの使い分けがされる  
小売業のビジネスモデル革新は必須  
ECの更さらなる拡大に実店舗は棲み分けと融合を

「アフターコロナ」時代の消費行動は？ ニッセイ基礎研究所2020/5/8  
[https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200508-00010003-wordleaf-bus\\_all](https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200508-00010003-wordleaf-bus_all)

- 動画配信サービス、通信教育、飲食物のデリバリーサービス、ネット通販などの**オンライン型サービス**が加速する。
- 通信教育、**オンラインのヨガや英会話などの教室**は、その後も人気が続く
- 食品など生活必需品の**宅配ニーズ**も増える。
- 外出自粛によるストレスから、**旅行やレジャー、外食などサービス産業の需要が一時的に伸びる**

# コロナ後の資本主義はESG投資へ

米モルガン・スタンレーが最近、「新型コロナ危機を通じて、投資家が企業統治を評価する方法が変わるかもしれない」という調査メモを発表した。役員報酬や配当、納税履歴など5つの面で投資先の評価方法が変わる可能性を議論している。

米バンク・オブ・アメリカは、コロナ禍を通じてESGの3つの要素のなかで「S=社会」が最も注目されるようになったと分析する。「新型コロナ対策に多くの資力を割いた企業ほど従業員や社会の支持を得た。評判やブランドイメージを上げた」と記す。

ESGに特化した調査会社トゥルーバリュー・ラブスによると、現在、ESG関連の情報の73%が新型コロナ関連だという。特に従業員の健康や安全、労働環境などに関する情報が全体の約半数を占め、圧倒的に高い関心を集めている。

ESGとは 環境・社会配慮や統治を通じ企業価値拡大

<https://www.nikkei.com/article/DGXXKZO48483870R10C19A8NN1000/>

# コロナで環境保全に舵を切るか

コロナ危機で機関投資家、退職者年金基金等は長期的、安定的なESG投資を指向する(仮説)

- 健康・保健意識の高まりで環境問題の再認識
- コロナ重篤化と大気汚染の因果関係に注目
- 外出禁止、移動禁止で大気汚染の大幅改善の事実認識
- 化石エネルギー関係の投資は出来ない
- 石油需要も大幅縮小、石油価格も大幅下落
- 石油会社も油田開発の投資は停止、もしくは大幅削減
- 風力発電等再生エネルギーの投資環境が改善
- .....

世界的に環境保全に投資が向けられる  
自動車のEV化が加速する

# コロナでデジタル技術が浸透 GAFAMは更に成長

アルファベット決算、予想上回る増収－3月には広告事業落ち込む

<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2020-04-28/Q9ILWZDWLU6K01>

米FB、第1四半期売上高が予想上回る 広告支出回復の兆しも

<https://jp.reuters.com/article/facebook-results-idJPKBN22B3AN>

アップルはコロナ禍でも不動、ハード微減もサービス好調 20年1～3月決算

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/01272/00049/>

APPLE COO、COVID-19終息後の経済回復を楽観視

アメリカにおいては9000以上のサプライヤーから、600億ドル以上を調達していて、世界中の他の多くの国からのコンテンツを得ている。Appleは、グローバルなサプライチェーンを保持している

[https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200508-00000042-zdn\\_n-sci](https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200508-00000042-zdn_n-sci)

Amazon決算は2桁台の増収減益 「次四半期の40億ドルの営業利益はすべて新型コロナ対策に費やす」とベゾスCEO

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2005/01/news056.html>

マイクロソフト、1－3月売上高増加－テレワークでクラウド需要

<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2020-04-29/Q9KGJIDWLU6F01>

# コロナで伸びた企業、低迷した企業

在宅勤務でオンライン会議システムは急成長  
外出禁止で一時的にライドシェア、民泊の不振  
航空機産業は大打撃  
多くの企業で業績は下方修正  
財務基盤の弱い中小企業は倒産も

「在宅」でパソコン人気復活 「Windows 10」の利用時間75%増

<https://news.goo.ne.jp/article/jbpress/business/jbpress-60445.html>

米エアビー、従業員4分の1を削減へ 民泊利用が急減

<https://www.asahi.com/articles/ASN563W0GN56UHBI00K.html>

コロナ禍でウーバーなどの配車サービス大打撃、アマゾンが雇用引き受け

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kokuboshigenobu/20200503-00176569/>

上場企業 1557社が「新型コロナウイルス影響」を開示、売上高の下方修正は  
2兆1799億円

[https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200423-00010006-biz\\_shoko-bus\\_all](https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200423-00010006-biz_shoko-bus_all)

コロナ影響 倒産119社に “宣言延長 影響の企業も” 調査会社 (日本)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200507/k10012420531000.html>

中小企業の破産回避へ倒産基準緩和 ドイツやインド

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO58624140Z20C20A4MM8000/>

# コロナ後のビジネスは未来へ

急峻に「新しい日常」が浸透する、  
価値観、社会、市場、国際情勢の変化  
に積極的にチャンスを求めるか、  
混沌の海に沈んでいくか、それは政治、  
経営そして個人の選択だ。

**注意！**

コロナ危機の今は、一時的に苦境の企業はM&Aに  
狙われる。その結果もコロナ後のビジネス

# コロナ後の勝ち残り戦略

これから3-5年掛けてやろうとしていた変革を1年以内にやり遂げる  
まずDXを年内に、出来る！

新しい働き方リモートワークで結果を出せる組織にする  
→ペーパーレス、ネットワーク、システム改革

まず行政が電子化しないと出来ない逃げないこと！  
コロナでかなり進んだ

→遠隔診療、ハンコ電子化・・・未だ規制はあるが

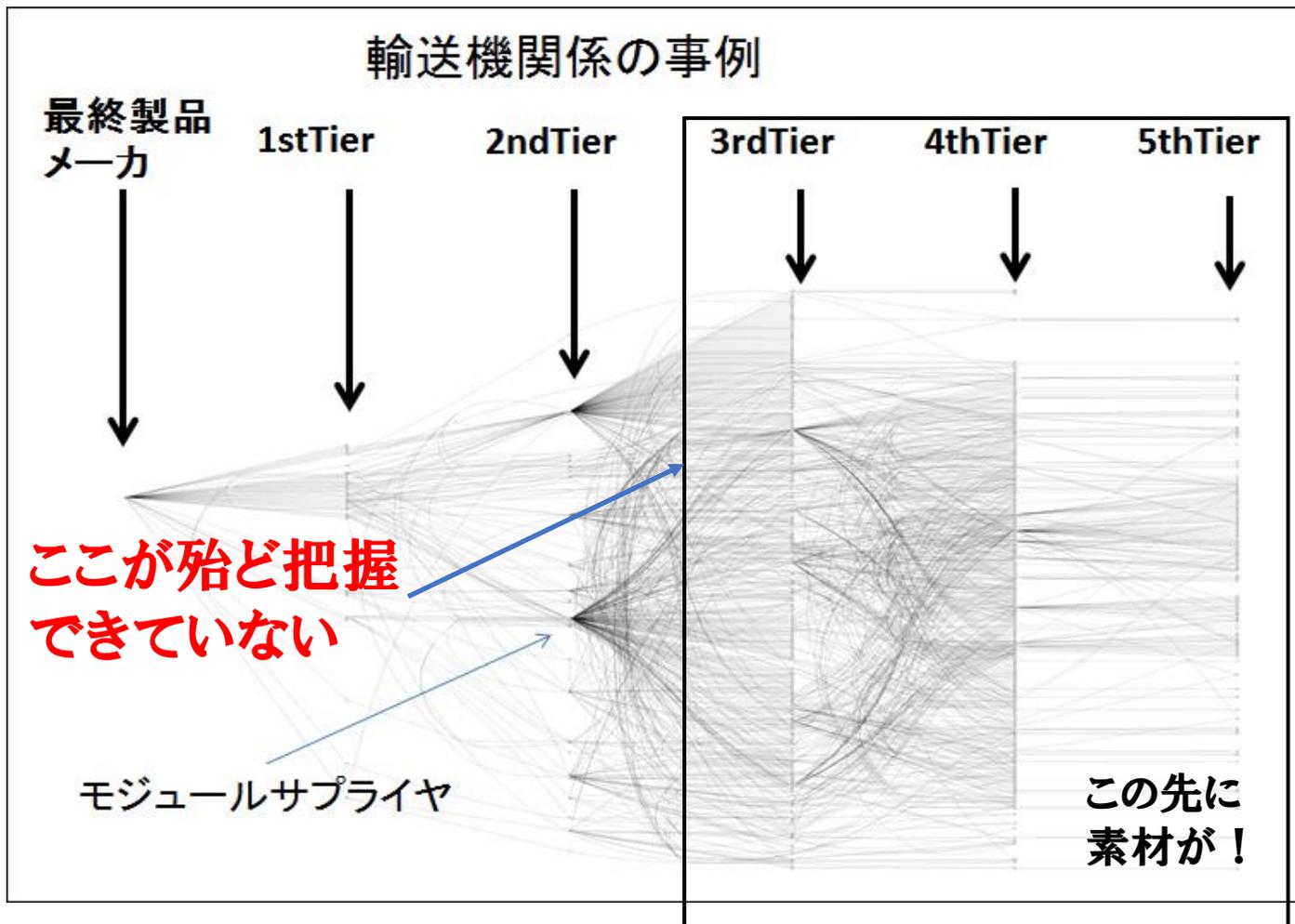
社会、消費者の変化に対応するビジネスモデルにすぐに変れ！  
→「良いモノを安く」からBCPと事業の継続性のビジネスモデルに

サプライチェーンの再設計と実装を急げ！  
→サプライチェーン診断で現状をまず把握

**これでV字回復の波に乗れ！**

# まず、サプライチェーン全体の調査分析！

## 企業間取引の情報から作成



# サプライチェーンの戦略

## 製造業も小売業もこの選択

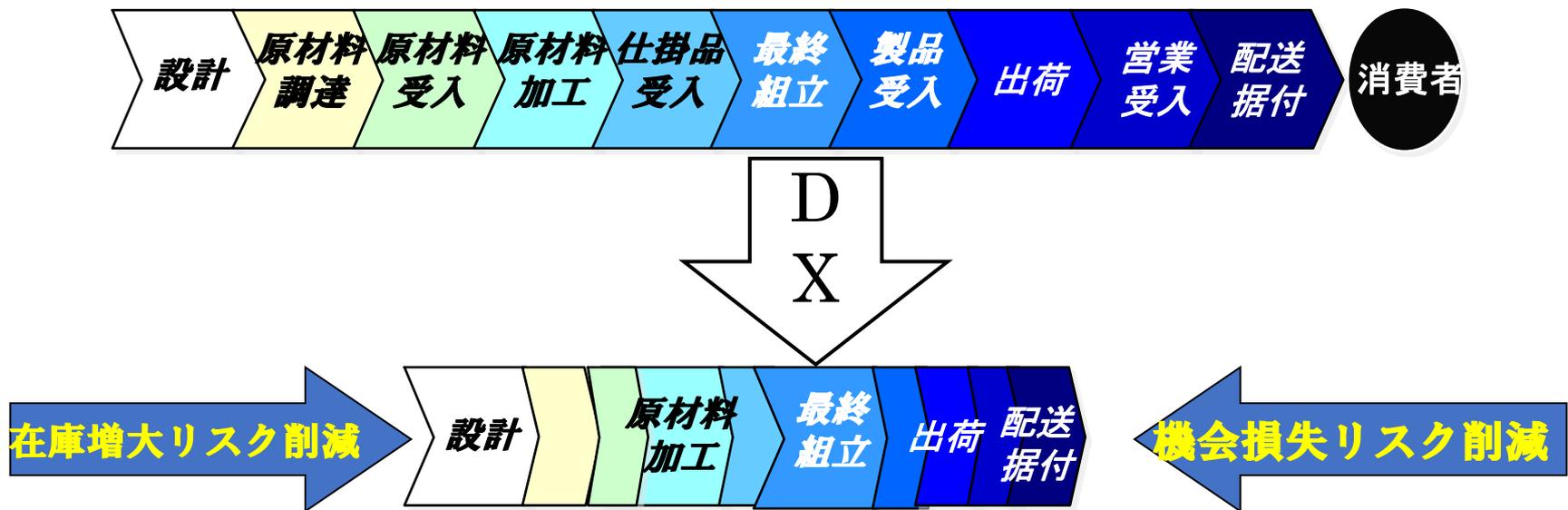
戦略的  
選択



# DX (IT) は新モデルを与える！

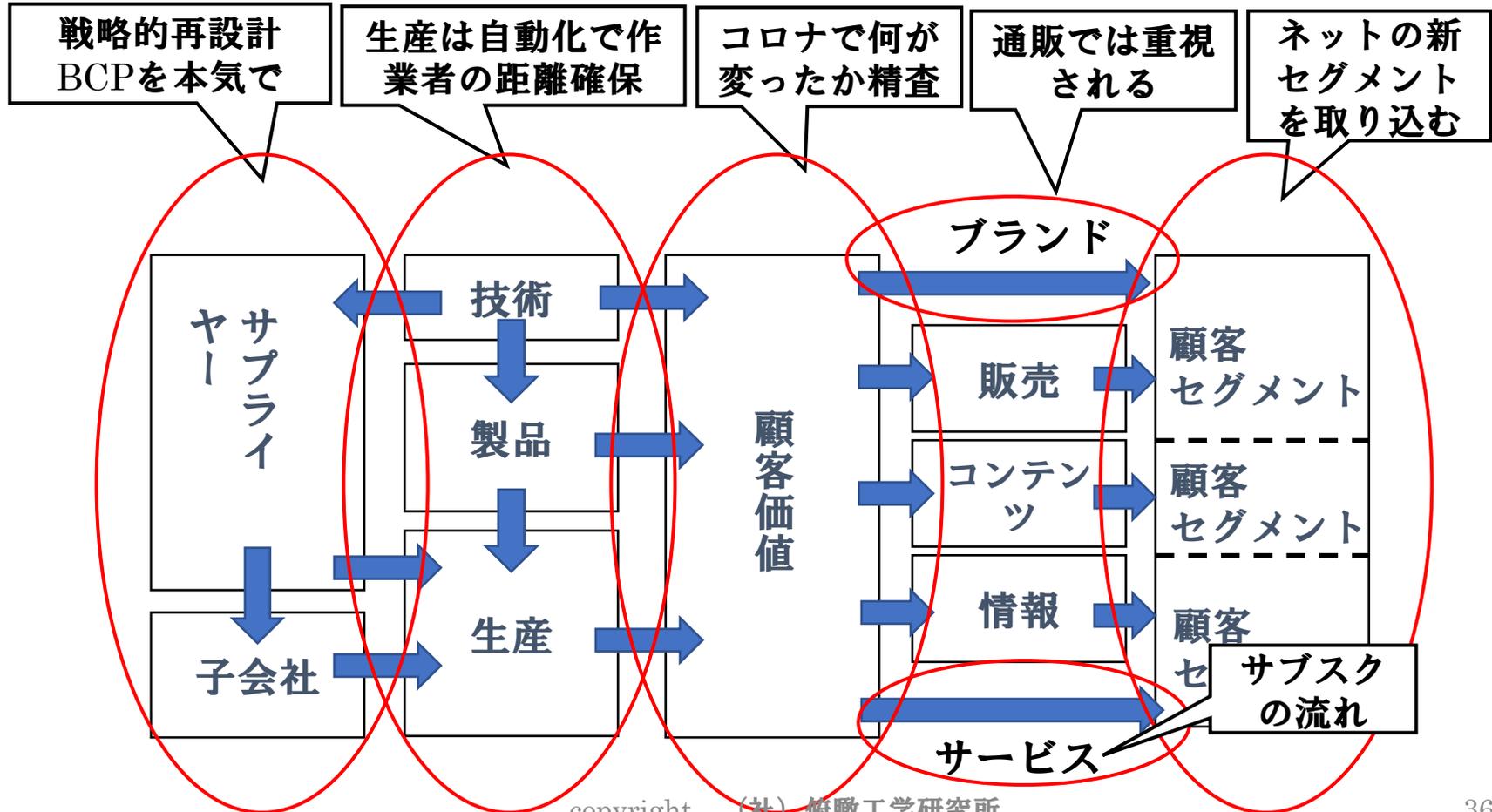
パンデミック、大災害、国際紛争に対応できるBCPを条件に。  
コスト至上主義を捨て、事業継続により長期利益を追求する。

製造業と小売業は基本的にサプライチェーンを共有している



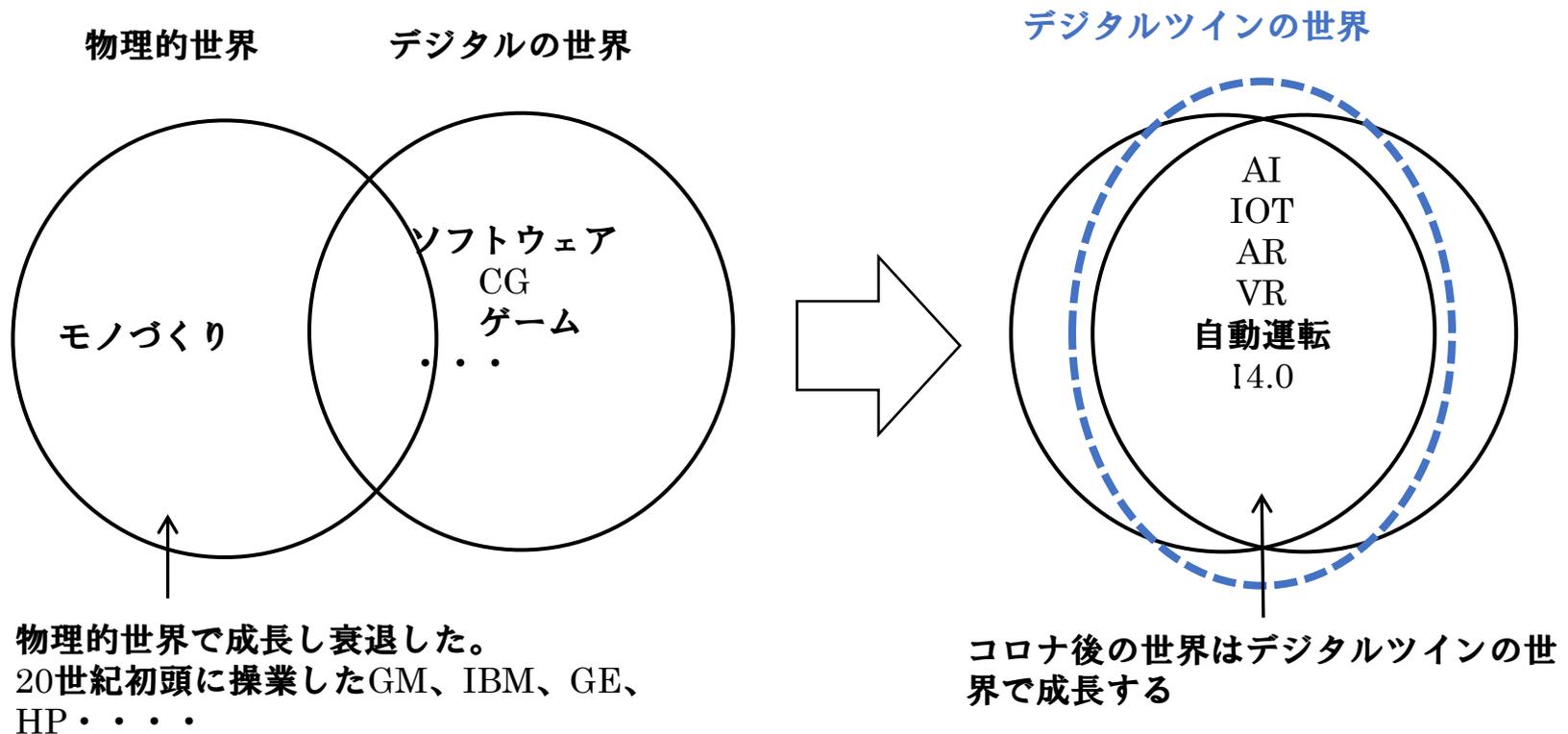
# 製造業は生れ変わって復活せよ

- ・ コロナシフトで変化していく社会に急峻に対応
- ・ 自動化・スマート化・省人化の加速、遠隔モニタリングの応用、サプライチェーンの見直しや企業間連携の強化



# “デジタルツイン” という新しい世界

製造業の未来はデジタルツインという「新しい世界」にある！



# G0 (ゼロ) 世界になる

地政学、地経学の大きな変化が起こる

西欧文明が主役の座を降りる

# 云われて久しいG0の世界になる

「Gゼロ」の世界 (リーダーなき世界) では、

- 集団防衛システムは組み替えになる。
- 食料や水、環境、サイバー空間、国際標準の設定などを巡る紛争が予想される。
- 国際的な力の均衡は、軍事力ではなく経済力で測られる。
- 保護主義の動きが高まる。
- 既に米中が対立的、米中以外の国々 (日本、ドイツ、フランス) は地域限定的の大国になる、地域分裂的な世界。
- アジアで日本は影響力のある存在になるチャンス

リーダーなき「Gゼロの世界」 イアン・ブレマー氏

<https://mainichi.jp/articles/20200520/ddm/001/040/102000c>

<https://jp.reuters.com/video/watch/idRCV007P2F>

# アメリカと中国の関係が最大の課題

## コロナで悪化する米中関係

感情的対立に、信頼関係毀損、サイバー攻撃に米国激怒

中国企業をアメリカ経済から排除

Gゼロの世界で地政学的な駆け引き

米中激突: ウイルス発生源「武漢研究所説」めぐり

[https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2020/05/post-93346\\_4.php](https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2020/05/post-93346_4.php)

トランプ氏、中国のコロナ対応に「心底失望」 断交の可能性も示唆

<https://jp.reuters.com/article/usa-trade-china-idJPKBN22Q1PE>

中国のサイバー攻撃を警告、ワクチン情報狙い 米政府

<https://www.cnn.co.jp/tech/35153785.html>

米、世界の供給網から中国排除へ取り組み加速 = 当局者

<https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-usa-china-idJPKBN22G1WZ>

中国企業の上場制限へ 米ナスダックが厳格化

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2020052000229&g=int>

中国 南シナ海の島に新たな行政区設置を発表

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200418/k10012394921000.html>

中国空母「遼寧」の部隊が台湾沿岸で軍事演習

<https://jp.reuters.com/article/taiwan-china-defence-idJPKCN21V01E>

# 地政学と地経学のせめぎ合い

## 中国の「一帯一路」という地経学の展開



# EUの分断そして揺らぐ理念

## コロナ危機で同盟国を支援出来なかったEUの脆弱性

コロナ危機の今、各国は政権の指導の下に結束が強まったが、これはナショナリズムの高まりでもある。EUの理念と相反する方向である。コロナ危機が終息すれば各国はナショナリズムとポピュリズムの台頭に直面し、専制政権、ポピュリズム政権が強まる可能性がある。

## ドイツの権力の空白

EUリーダーであったドイツは与党の支持率は大幅に増えたが、メルケル後の指導体制が全く見えない。欧州司法裁判所とドイツ憲法裁判所の亀裂で、EUのコロナ支援政策が動けない。[欧州司法裁、独の量的緩和「一部違憲」判断をけん制: 日本経済新聞](#)

## トルコ以外のEU加盟希望国の取り込み

EUはバルカン半島西部の国々に対して新型コロナウイルス対策の支援を強化することを決めた。存在感を高めている中国やロシアをけん制するねらいがある。[5月7日 NHK]

## ブレグジット交渉のもつれ

EUのホーガン欧州委員(通商担当)は7日、英国が来週再開されるEUとの通商交渉の成功を望む兆しは見られず、英国はEU離脱後のいかなる悪影響も新型コロナウイルス感染拡大による経済ショックのせいにしてしようとしていると指摘した。[ダブリン 7日 ロイター]

# 反グローバル主義が勢いづく

コロナの蔓延をグローバル化の影響だとする論調が目立つ。ヨーロッパやアメリカの蔓延を見れば、グローバル化で成長を享受した国々が目立つ。中国から世界へのコロナ拡散は中国経済のグローバル化の実態を浮き彫りにした。

勢い失うグローバル化 世界経済、再びブロック化進む

<https://www.asahi.com/articles/ASN4S3FQ4N4RUHBI00P.html>

新型コロナウイルス感染症の流行拡大で広がる投資規制厳格化の動き

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/8b7797610ac5589f.html>

コロナ危機が促す反グローバル化と国内回帰

<https://toyokeizai.net/articles/-/344088>

新型コロナ後、中国の権威主義が勝利し、欧米の自由民主主義が敗者になる

<https://www.newsweekjapan.jp/kimura/2020/04/post-76.php>

コロナで中国式 I T 全体主義が拡大、民主主義の勝利の保証ない

<https://s.japanese.joins.com/JArticle/264877?sectcode=A00&servcode=A00>

社会的距離を越えてコロナの時代と向き合う

<https://toyokeizai.net/articles/-/344417>

中国は米国の役割を果たせるか

<https://business.nikkei.com/atcl/NBD/19/world/00209/>

# 西欧文明の衰退で、文明の交代

コロナ感染者数と死亡者数で上位独占の“西欧”

医療崩壊を招いた無理なEU, アメリカの財政規律

アジア諸国のコロナ押さえ込みの実績

マスク文化というアジアを受け入れた“西欧”

地政学、地経学で優位を失った“西欧”文明

次の文明は？

# コロナ後の日本新生の理念とビジョン

# コロナ後は社会・経済活動は変わる 日本社会は？

“新生活様式”は感染症対策で終わらない、一部は根付く

国民が受け入れた“新生活様式”それを前提にした新経済になる

購買行動は必ず変わる、ビジネスモデルもそれに合わせる

キャリア設計も変わる、終身雇用制も再設計が必要

企業も株主利益最大化から社会、従業員重視に変わっている

政治をどう作り替えるか、次期政権は？これが問題だ！

# 日本のコロナ後の理念とビジョン

コロナ後、社会の価値観は変わる、世界経済も変わる、地政学も変わる、G0の世界になる、という前提で

安全保障、働き方、教育、ビジネスモデ、政治、行政の全てを国民的に議論する。

今日をそのスタートにしましょう！

**コロナ後は  
「既に起きている未来」が  
急峻に実装される！  
この波に積極的に乗ることで  
新しい未来を拓く！**